

令和8年度

若手職員育成研修

～若手職員が考えるこれからの わがまちと公務員としての働き方～

2050年頃に自治体の様々な分野でリーダーとして活躍することが期待される若手職員を対象に、地方分権改革の流れを踏まえ、少子・高齢化に伴い今後顕在化する自治体の諸課題について幅広い視点から学ぶとともに、未来のリーダーに必要な基礎的な能力の向上を図ります。

また演習では、2050年を見据えた自らのまちについて現状を分析した上で、“まちの未来”を実現するための施策のあり方等について受講者同士で議論します。

さらにインターバル期間を設けて議論を深め、後期にはその成果を発表し、どのような“まちの未来”を目指すのか、受講者自身が“まちの未来”を実現するためにどのような役割を担ってみたいか等について考えます。

開催要領

日程

前期 令和8年7月14日(火)～7月17日(金)
後期 令和8年10月22日(木)オンライン実施(計5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

2050年頃に自治体の様々な分野で活躍することが期待される概ね35歳までの若手の職員
前期、後期(計5日間)全日程をご受講いただける方を対象とします。
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。(前期)
後期は、各自でオンライン受講の環境(PC1人1台)をご準備いただくこととなりますので、ご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

22,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食3回、昼食4回、夕食3回)、資料代等を含みます。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年6月1日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。
また、インターバル期間中はオンライン討議による班単位の政策立案と個人単位の施策立案のレポート提出など課題に取り組んでいただく予定としておりますので予めご注意ください。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

前 期

令和8年
7月
14日(火)

- 11:00~ 入寮受付・昼食
- 12:30~ 開講・オリエンテーション
- 13:00~17:00 **講義・意見交換 2050年を見据えた自治体行政の展望と課題**
武庫川女子大学経営学部 教授 金崎 健太郎 氏
現在の自治体行政の現状や2050年を見据えたこれからの自治体のあり方とそれに向けた諸課題について、受講者同士での意見交換を交えながら学びます。
- 17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年
7月
15日(水)

- 9:25~12:00 **講義・演習 協働する組織作りの壁になるアンコンシャス・バイアスに気づき対処する**
有限会社フレオ 取締役社長 篠田 寛子 氏
一人ひとりが能力を発揮し活躍する組織づくりの壁になるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)に気づき、対処するために必要なことを学びます。グループワーク等で意見交換を交えながら考えます。
- 13:00~15:35 **講義・演習 自治体職員としてのキャリア形成**
群馬県伊勢崎市総務部総務課 課長 岡田 淳志 氏
組織から何を期待され、自らは何ができるのか、自らは何をやりたいのか。演習を通じて、これまでの経験を振り返りつつ、今後、自治体職員としてどうありたいのか、どのようにキャリア形成をしていけば良いのかについて考えていきます。
- 15:50~17:00 **事例紹介 活躍する職員からのメッセージ**
千葉県四街道市教育部社会教育課図書館 館長 齋藤 久光 氏
「まちの主役は市民」と考え、アイデアと行動力でさまざまなチャレンジをされている先輩職員から、どのような場面でアイデアが浮かんだのか、どのように周囲を巻き込みながら物事を成し遂げられたのかなどのお話をうかがいます。

令和8年
7月
16日(木)

- 9:25~12:00 **講義 地域のありたい姿を実現するために~2050年を見据えて~**
城西大学経済学部経済学科 准教授 小関 一史 氏
自分たちのまちが抱える政策課題を知り、2050年に向けて実現したい“まちの未来”を考えるに当たって必要となる政策立案の技法や考え方について学びます。
- 13:00~17:00 **演習 地域のありたい姿を実現するために~2050年を見据えて~**
城西大学経済学部経済学科 准教授 小関 一史 氏
グループに分かれ、2050年を見据えたまちの課題や未来について共有し、それを実現するためには今後何をしていくべきなのか検討していきます。

令和8年
7月
17日(金)

- 9:25~14:10 **演習・発表・講評 地域のありたい姿を実現するために~2050年を見据えて~**
城西大学経済学部経済学科 准教授 小関 一史 氏
本研修において、議論・検討するテーマ及び方向性を整理し、インターバル期間中の役割分担や討議計画を作成し、全体で共有します。
- 14:10~14:25 **ふりかえり、研修アンケート記入、前期終了**

【インターバル期間】グループごとにオンライン等で議論し、政策立案に向けて準備を進めるほか、個人での施策も併せて行います。

後 期 (オンライン)

令和8年
10月
22日(木)

- 9:25~17:00 **講義・演習 地域のありたい姿を実現するために~2050年を見据えて~
発表・講評・まとめ**
城西大学経済学部経済学科 准教授 小関 一史 氏
インターバル期間を経て考えた“まちの未来”を実現するために必要なことを発表し、受講者間の意見交換・質疑応答及び講師からの講評により、今後の政策展開につなげます。また、グループ演習から学んだことを踏まえ、“まちの未来”とそこで受講者自身が職員としてどのような役割を担っていかを考え、全体で共有します。最後に、全体での意見交換を行うとともに、講師からコメントをいただき本研修の総括とします。
- 17:00~17:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。